

センター通信

2022年4・5月〔第267号〕

Create(創造), Challenge(挑戦), Collaborate(協働)を大切に

発行所
広島市就労支援センター
(社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会受託)
TEL (082) 537-1331
FAX (082) 537-1332
E-mail: si-jusan@gaea.ocn.ne.jp
<http://h-shisyurou.jp/>

新年度がスタートしました。コロナ禍の中、3度目の春を迎えたこととなります。なかなか晴れやかな気持ちにはなれませんが、そんな中、ロシアのウクライナ侵攻のニュースが更に気持ちを重くさせています。昨年未からの感染拡大第6波により、3月6日まで約2か月間、まん延防止等重点措置が適用となりました。その措置が解除となったとはいえ、感染者数の減少状況は鈍く予断を許さない状況が続いていたため、3月14日(月)の「令和3年度第2回広島市就労支援センター運営協議会」を昨年に続き、中止とさせていただきました。議題は①令和4年度事業計画(案)と②令和4年度予算(案)でしたが、運営委員の皆様には、メールによる文書配信でご確認いただき、障害自立支援課にも了承していただきました。その主な内容についてお知らせします。

令和4年度広島市就労支援センター事業計画について

1. 事業目的

広島市内の障害者就労支援施設等(以下、「就労支援施設等」という。)における仕事の受注拡大、製品の販路開拓及び新商品の開発等を図り、就労支援施設等における事業を振興し、施設利用者の「社会参加と自立」を支援する。

2. 重点目標

- (1) 発注者及び就労支援施設等のニーズにこたえる。
- (2) 就労支援施設等から信頼されるセンターを目指す。
- (3) イベント等への出店販売が円滑に実施できるように支援する。
- (4) 利用者の工賃の向上を目指すため、就労支援施設等における受注の拡大を目指す。

3. 令和4年度の重点取組

- (1) 各種イベント等の中止(新型コロナウイルス感染拡大防止対策)により減少した出店販売の機会を回復させるために販路の開拓(企業・団体への働きかけ)を図る。
- (2) 利用者の工賃向上を目的とし、業務受注のための営業活動を強化することにより、受身的受注から積極的受注へ転換し、就労支援施設等における業務の受注拡大に係る支援の充実を図る。
 - ① 受注者(就労支援施設等)の情報収集・整理
 - ② 受注のための営業活動、発注者(企業・団体等)のニーズに関する情報収集
 - ③ 受発注のマッチング
 - ④ 共同受注の機能強化
 - ⑤ 発注者(企業・団体等)のニーズ分析と受注者(就労支援施設等)への提案

重点取組の(ア)については、この2年間、マックスバリュ・LECT・中国電力本社等々取組の中で増やしてきましたが、今年度も更に開拓に努めていきます。既に、新たに「フタバ図書TSUTAYA 中筋店」、「佐伯運動公園」等での出店販売や委託販売が実現しつつありますが、現在調整中の販売も含めて更に販路拡大に向けて努力していきます。

(イ)については、今年度から新規に市就労の機能強化のため追加された内容です。コロナ禍で、

内職・下請けによる収入が不安定になっている中、利用者の工賃の安定・向上を目指して、受発注のマッチングや受注単価の調整など、専門性の高い営業業務を遂行できる企業経験を有する常勤の専任職員（受注拡大コーディネーター）を2名配置し、営業活動を強化します。これにより、受身的から積極的受注営業活動への転換を図ります。（斡旋・調整のみで終わるのではなく、仕事を取ってくるところから納品するところまで、就労支援施設等を完全にサポートします。）新たに配置する専任職員2名のうち、1名が4月より着任します。もう1名は、7月に着任予定です。

新任職員 着任挨拶

野村 宏治（営業担当;受注拡大コーディネーター）

4月より営業担当職員(受注拡大コーディネーター)としてお世話になります。1日も早く戦力になるように頑張ります。気軽に声をかけてください。



尾崎基金 販路開拓・技術支援アドバイザー派遣事業報告会

令和4年2月24日（木）総合福祉センターにおいて、令和3年度尾崎基金「販路開拓・技術支援事業」の報告会を開催しました。この日がまん延防止重点措置適用期間であったため、この事業に参加した4事業所の発表者と講師の先生だけの少人数で行いました。この発表会の様子は、昨年同様You tubeにアップし、市内事業所が自由に視聴できるようにしました。

今年度は、「ふたば」と「可部つちくれの家」に新居敏春氏（新商品開発コンサルタント）が「就労支援施設日々生」と「ふたつかの里」に加藤秀樹氏（ベクトリード代表）が年7回各事業所へ出向き、指導助言をしてくださいました。4事業所が、1年間の取組の経過とその成果を発表しました。各事業所の発表の概要をお伝えします。

「就労支援日々生」 テーマ「とにかくやってみよう☆日々生の迷走報告」 （発表；津田亜希子氏・森原佐和子氏）

【相談内容】①自主製品を持つことで、不安定な請負仕事だけで運営しなくていいように安定した作業や収益を維持したい。②利用者さんの手先の器用さ等も活かせる場が欲しい。③形にして「売れる」という喜びを分かち合いたい。

【アドバイザー支援内容】①事業所としての強みを知る ②利用者さんの特性や傾向を知る ③協力してもらえそうなパイプづくり ④作ったものを売るのではなく売れるものを作るという発想 ⑤リスクの小さいものから考える ⑥急に大きなことをやろうとしない ⑦その中で何ができるか考える

【結果・成果】①猫好きな利用者さんが多いので猫グッズの作成から始めよう②猫の保護団体に一部寄付することを明記して販売 ③販売はminneやCreema等のハンドメイドマーケットを利用する他マルシェ等で手売りの楽しさを感じられる機会も作りたい。



「社会福祉法人ぐるる ふたつかの里」 （発表；木村 宣祐 氏） テーマ「当事業所の生産物『にんにく・唐辛子』を生かした新商品開発（スパイス作り）」

【相談内容】

・当事業所で栽培している「にんにく」「唐辛子」を使った新商品の開発

【アドバイザー支援内容】

①新商品に向けたアイデア ②新商品の内容物の案 ③完成した商品の改良
④畑（土づくり）の重要性 ⑤加工商品を作るための出来たにんにくの乾燥させる割合

【結果・成果】 新商品「にんにくスパイス」の完成



「就労支援B型事業所 ふたば」 テーマ「絵の付加価値」 (発表;石井 剛 氏)

【相談内容】・焼き菓子等に代わる利用者の絵を活用した商品展開をしたい。・オンライン販売時の効果的な集客方法 (SNS等の活用方法)。

【アドバイザー支援内容】

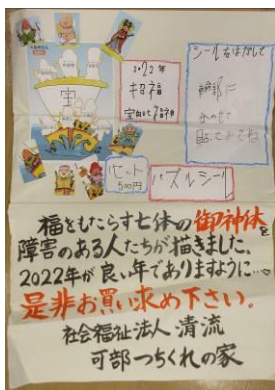
- ・紅茶には豊富なタンニンが含まれており抗ウィルス効果が期待できるのでタイムリーな商品
- ・ストーリー性 (⇔単発)・シリーズ展開 (⇔単発)
- ・遊び心 (差別化)・ターゲットの明確化 (効率性)
- ・今あるものを組み合わせる事も大事 (組み合わせの妙)



【結果・成果】紅茶のパッケージに利用者の絵を活用 ・委託先に応じて絵の種類を変える (動物の絵シリーズ→動物園、魚の絵シリーズ→水族館、植物の絵シリーズ→植物園 ・将来的には紅茶とドライフルーツのセット販売も視野に。・オンラインに誘導できるようQRコードを商品裏面等に貼付。バザー等の販売時にオンライン商品の実物を提示し目に触れる機会を増やす (Tシャツ・トートバック等)。

「可部つちくれの家」(発表;小川 裕子 氏) テーマ「パッと目につく『見た目は大事!』」

【相談内容】・つちくれカレンダー ・つちくれ御朱印帳 ・新商品開発 クッキー、お茶



・販売の工夫 (お歳暮セット) ・七福神パズルシール 2022 ・「創作絵本」で可部を元気に! ・商品開発を継続させるには?

【アドバイザー支援内容】・請負仕事には限界がある! メーカーになれ! ・作業所の低賃金の実態を社会に発信せよ! ・捨てるものにビジネスあり ・POP効果は絶大 ・「遊びと心とストーリー」で商品開発を ・新商品を開発し続けること

- ・人は凹凸。障害者にも必ず優れている凸がある!!
- ・失敗は無い!! ・シリーズ化を

【結果・成果】

- ・TSS ライク! 500部で取り上げてもらえた。
- ・仲間 (営業部) の活躍
- ・商品開発を楽しんだ。(男と女のクッキー、朝昼晩クッキー)
- ・自然に目を向けた。 ・仲間の文字、絵が向上
- ・営業は、対面で訴える勇気を。誰かの幸せのために作り続ける。



事業所自主製品紹介コーナー ②

事業所名 特定非営利活動法人 オレンジハウス

電話番号 (082) 845-7818 所在地 広島市安佐北区落合南 3-12-24

当事業所では、地域の方とのふれあいを目的として、駄菓子と自主製品販売のお店、オレンジショップ「はあと」を営業しております。

一筆箋、アクセサリ、エコバック、帽子等、



色々な手芸品があり、特に人気の商品は布ぞうりです。季節を問わず注文があり、健康の為、スリッパの代わりに履かれるそうです。



色々な手芸品

大人から子供までサイズ、色柄、多種多様取り揃えております。

お近くにお越しの際は、是非ご来店ください。

← 人気の布ぞうり

今年も「2022年『広島三越販売会』が開催されます！」

昨年のゴールデンウィークに広島三越様のご協力により開催された『広島三越販売会（おひさまマルシェ）』が、今年度も開催されます。フラワーフェスティバル等での出店販売ができなくなっている中、販売の機会を提供して頂くことは大変ありがたいことです。

皆様のお誘い合わせの上是非ご来店ください。

日時：令和4年4月26日（火）～5月2日（月） 10：30～19：30

場所：広島三越（広島市中区胡町5-1） 主催：広島三越

共催：千羽鶴未来プロジェクト・広島県就労振興センター・広島市就労支援センター

佐伯運動公園での委託販売がスタートしました。



昨年から、三栄パブリックサービス様より、「佐伯運動公園」管理事務所前での委託販売の提案をいただいていたのですが、ついに令和4年3月4日（金）より委託販売を開始することができました。現在は、市内6事業所の自主製品を納品させていただいています。

今後、三栄パブリックサービス様が管理しておられる、各区の福祉センターにも委託販売のコーナーを設置させていただけるように徐々に準備を進めていく予定です。



広島市役所は火・金曜日、安佐北区役所等は火・木曜日に出店販売します！！

市役所の販売は4月からスタートします。安佐北区は例年通り5月から始まりますが、木曜日の出店販売も始まりました。販売時間は、12：13：00です。

		広島市役所 1階ロビー（東側）		
出店販売日		事業所（1）	事業所（2）	
4月	12日	火	ピース、ドリーム作業所	古の市
	15日	金	SOAR きつつき	安芸の郷
	19日	火	デリカ・シャンテ	みのり作業所
	22日	金	ピース、ドリーム作業所	とまとの木
	26日	火	SOAR きつつき	おりづる作業所
5月	10日	火	いしうちベーカリー	古の市
	17日	火	ピース、ドリーム作業所	SOAR きつつき
	20日	金	ピース、ドリーム作業所	パンダハウス
	24日	火	デリカ・シャンテ	つくしんぼ作業所
	27日	金	SOAR きつつき	おりづる作業所
	31日	金	広島市皆賀園	すまいるスタジオ

ぜひ、お立ち寄りください。

		安佐北区役所 1階ロビー		安佐北区総合福祉センター 2階	
5月	12日	木	就労継続支援B型 MIRAIMA	ベジモ野菜食堂ラボ	
	19日	火	ベジモ野菜食堂ラボ	—	
	24日	火	ふたつかの里	可部つちくれの家	
	26日	火	—	ベジモ野菜食堂ラボ	